

他方農村經濟は極度に疲弊し貧農階級の生活状態は窮乏の極に達し、都市労働者のそれを遙かに凌駕するものがある。著しき収入減と負擔の加重は、現内閣が農村及び失業救済の名の下に起工した土木事業による若干の収入も、潤滑し切つた農民に對しては炭石の水と化し、年々累積される負債の増加は、小作料の滞納を除儀なくせしめ、土地取上げ立毛差押へによる小作争議は隨所に頻發し一種慘憺なる状態を現出した。

日本の全國民中九十九%までは労働者と農民である。此の労働者農民は、極端な収入低下とインフレ政策による物價購買の鈍化に達つて、薛々と迫り来る生活難と寒さに戦つてゐる。

この國民生活の窮狀は餓食兒童五百萬人に及んでゐるに不拘他方米の生産過剰なりと稱して米作付減反による生産制限を行はんとする現象を見る事によつて此の間の事情を明瞭に窺ひ知る事が出来るであらう。

労働者の状態

世界大戦によつて漁夫の利を占め一躍大資本主義國家として世界の列強と稱を争ふ高度の地位を獲ち得て黄金の夢に浸つてゐた日本資本主義は、昭和二年の一大金融恐慌を契機と

して極度の動搖と混亂の渦に捲き込まれ一路没落への行程を辿りその矛盾と破綻はあらゆる機構に浸透し今や全く救ひ難き危機に直面した。傾きかけた資本主義を支へるに勤勞無産大衆への犠牲強要を以つてせんとした資本家は労働者階級への猛襲を余て之の強行を容易ならしむる爲にあらゆる手段を以つて無産階級の擧動、動搖に狂奔し來つた。

特に最近の破局的經濟恐慌は、資本主義の危機に一層拍車をかけ、従つて労働階級への攻勢も積極的となり、工場閉鎖操業短縮、生産制限、産業合理化等の手段によつて職首、賃下、労働強化、賃銀不拂ひ等々の深刻熾烈なる彈壓はあらゆる産業と工場に涉つて行はれ労働階級の血みどろの反對闘争も資本家階級の狂暴的な壓迫と迫害の爲にその多くは惨敗の憂を喫し、工場より失業苦の巷へ御のルンペンとして追ひ出され、辛ふじて職首を免れた労働者は既得労働條件をむさむさざと剝奪され苛酷の労働條件と堪え得ざる労働強化、更に轉て來るであらう所の失業不安の裡にコキ使はれてゐる。

かくて二百萬人に上る失業者とその家族は迫り来る寒さと飢に泣き、就職労働者又窮乏のドン底へ叩き込まれ飢餓線を喘ぎ々さまよつてゐる状態である。

内務省社會局の調査によると昨年の労働争議の件数は一、七九八件に及び此の内一、二四五件は職首、賃下げ賃銀不拂ひ等の反對闘争であつて労働者側の攻勢による争議の如きは

稀に見るに過ぎない。

更に今年一月以降八月までの争議件数は一五二二件で昨年同期に比して稍々減少を示してゐるがこれは景氣好轉の兆もなくインフレ政策による重需品化学工業關係の争議が減少したるによるのである。その他の一般産業下に於ける争議は激増の傾向を示してゐる。

かくて一般的には不景氣は深刻となり賃銀はドシ／＼低下され物價は反對に高騰して労働階級の生活は益々困難の度を深めつゝある。

上述の如く狂暴的な資本家の攻勢によつて起る悲痛なる反對闘争も大部分は労働者の敗北になつてゐるが一體その原因は何處に存すであらうか？此れは必ずしも一致しないが大體左の如き事柄が共通的なものとして擧げる事を出來ると思ふ。

- 一、資本家の狂暴化する壓迫
 - 二、反動的社會状態の重壓と戦線の不統一
 - 三、闘争訓練の不徹底
- 我々は此れを敗北の原因として只漠然と數へるのみでなく此等の點を充分研究して來るべき新しき闘争への資料たらしめねばならぬ。

經濟不況の打撃と最近に於ける亂脈なる交通機關の發達は交通産業資本家をして一層財政的危機を深刻ならしめ、國鐵を初めとして六大都市々電、郊外電軌、バス等々は年々大なる赤字の現出に苦惱を續けてゐる。

而して此等の交通事業は國鐵は例外として極く少數の私鐵

會社を除けば殆ど全部が公共團體によつて經營されてゐる爲に、一度事業不振に陥るや公共事業の假面の下に赤字の一切をば労働階級に對する彈壓、即ち職首、賃下げ労働加重、巧妙なる資本家的産業合理化政策等によつて補填し、實質上の經營者である背後の金融資本家には全然その責任を負はせずむしろ忠實に利益を擁護してゐる。彼等は此の爲には労働階級への餓死の強要も敢て辭さないのである。

殊に昨年から今年にかけては極端なる減收による赤字の爲に労働者に對する彈壓は猛烈を極めた。勿論その程度と方法に於ては各々の經濟的逼迫の緩急と組合の事情によつて異なるが交通産業下の労働者としては多かれ少なかれ此の彈壓を蒙らざるものは全然なかつた。

此の彈壓に抗して我東京交通労働組合はゼネストの一步手前まで行つて遂に起ち得なかつたが玉川電鐵と武蔵野電鐵の兄弟は敢然起つて闘つた。その他各組合の兄弟もストライキは決行しなかつたとは言ひ反動的社會状態の下に於て克く善戦した。だが此れ等多くの争議も相次いで惨敗の憂目を見るに至つた。

元來交通産業下の労働争議は他産業のそれと異り『交通産業』と云ふ特殊性を有する關係上一般社會に對する反響が實に大きく殊にゼネスト決行の場合の如きは此の事實を適用して國家權力は發動し青年團在郷軍人等のスキャップ團は飛び出し、更に資本家の露骨なる壓迫と巧みなストライキ切崩し